

だいほく

July 2016 No.616 **7**

Monthly PickUp

【だいほくホットライン】

国際援助米用の水田に松川小児童がモチ米を手植え
アイガモで自然農法学ぶ

安曇野まつかわ農業小学校

稲作作業省力化に無人ボートで除草剤散布

大町市・白馬村で実演

【特集】

第51回通常総代会

上程された議案と説明

TPPから「食」と「いのち」と「くらし」を守る特別決議

第51回通常総代会質疑応答内容、平成27年度事業報告、平成28年度事業計画

大北農業協同組合 長期構想25-30

だいほく通信北から南から | 女性部通信 | 営農アドバイス | JAインフォメーション
いつでもどこでも、みんなのJA | オートバルからのお知らせ | あづみ病院「くらしの健康百科」
国営アルプスあづみの公園 | アルプスサロン | JAまごころ宅配「暮らしの応援レシピ」



地域に愛される笑顔の輪

JA大北

無人ボートで除草剤散布の実演を見守る関係者



稲作作業省力化に無人ボートで除草剤散布

大町市・白馬村で実演

大町市農業技術者連絡協議会は5月30日、新開発の水稲用除草剤と無人散布ボートを使った栽培省力化実演会を同市常盤の水田で行いました。長野県下では初の実演にJA大北や市内の農家ら約30人が見学し、作業の省力化を確かめました。

実演はクミアイ化学工業株式会社で開発した初・中期一発処理除草剤「豆つぶ」と群馬県高崎市でゴムボートなどを製造するハルナ株式会社が発売するエンジン付き無人ゴムボート「SUPER BOAT」。除草剤は軽量で自己拡散性に優れる省力剤。ボートは48ccと86ccの排気量エンジンの2種類で専用の散布装置をセットしたもので、防除用無人ヘリコプターと同じ無線コントローラーで操縦し散布の操作をします。1ヘクタールの水田を通常

人力で散布する場合、20分ほどかかる作業を実演したボートでは5分ほどで散布を終了しました。ゴムボートは特殊な構造をしているため、水深も5センチ程で走行可能。苗の上を走行しても傷つけることは無く風にも強いといえます。実演した圃場の農家、平出亨さんは今年34ヘクタールを作付けする担い手。「除草作業も手間がかかる



が、この方式は除草剤散布の時間短縮と労力軽減につながると話しました。無線ヘリで病害虫防除のオペレーターも担う若手農家は実際にボートを操作し「操作方法は無線ヘリとほぼ同じ。ヘリのように落ちることや電線を避ける心配をしなくていい分、気が楽」と話しました。両社は生産法人など担い手の労力負担軽減と効率的な農業スタイルを提案することで米産地を支えたいとしています。またこの日は、白馬村でも同様の実演を行いました。



アイガモを放鳥する児童たち

松川村農業委員会と同村営農業支援センターなどが食農教育の一環として開校している「安曇野まつかわ農業小学校」の水田で5月31日、松川小学校3年生80人が田植えを行いました。毎年3年生が授業の一環として無農薬有機栽培、アイガモ農法で田植えから収穫まで行っています。この日児童は素足に全農長野から寄贈された足袋を履き、20アールの水田のうち7アールにモチ米の白モモチを手植えました。

ことで環境にやさしい自然農法栽培を児童たちが学ぶ目的です。村内で自然農法を実践している農家、宮田兼任さんが用意した生後2週間のアイガモの雛21羽を児童たちが手で水田に移しました。アイガモは7月下旬まで田んぼの中で雑草取りの役割を担います。児童たちは当番制でえさを与え、アイガモと稲の成長を観察しながら見守っていきま

す。栽培した一部の米は国際援助米としてJAを通じマリ共和国に贈られます。



モチ米の苗を手植える児童たち

国際援助米用の水田に松川小児童がモチ米を手植え アイガモで自然農法学ぶ 安曇野まつかわ農業小学校

郷土の伝統食「凍り餅」を使った簡単料理学ば 女性農業大学7期



女性農業大学7期生の講座が5月27日に本所会館調理室で開かれ、大町市常盤の農産物直売所かたくり「凍り餅部会」の遠藤悠紀さん、横山美知恵さんを講師に、大町市の伝統食「凍り餅」を使った簡

単料理を学びました。講座では、凍り餅を皮に使ったイチゴの大福、凍り餅を使ったピザの作り方を学び、伝統保存食の現代風な食べ方に「工夫を凝らしているのに簡単にできる作り方が勉強になった」と受講生が感心していました。

りんご高密度植新わい化栽培の栽培講習会

当JAと当JAりんご生産部会、うまいくだもの推進北安曇地方部は6月8日、大北管内で普及をすすめている、りんご高密度植新わい化栽培講習会を松川村と大町市の2園で開きました。約20人の部員が参加し、全農長

野営農センター技術員、JA県営農センター、北安曇農業改良普及センター、当JA営農指導員を講師に、今年の生育状況や密植わい化栽培での着果管理の仕方、適樹勢の維持や施肥の手法などについて学びました。



JAホールおおまち・まつかわで新盆フェア 相続・遺言セミナーも開催

JAホールおおまちで6月18日、JAホールまつかわで6月26日、新盆フェアが開かれました。盆提灯展示、新盆用ギフト展示、仏具用品展示、法事料理

相談のほか、昨年に引き続き、JA長野信連財務コンサルタントの品田昌利氏による無料の相続・遺言セミナーも開かれました。参加者は「セミナーは基本的なことを学び大変参考になった」と話していました。



「はつらつ講座」開講 リフレッシュと生きがいを提案

当JAは6月1日、管内の中高年者を対象に生きがいを提案する「はつらつ講座」を開講しました。いつまでも元気はつらつで輝くりフレッシュ講座として毎年開催しているもので、大北管内から33人が参加しています。この日は大町市美術で美術家として活動している「なかやまはるか」さんを講

師に線と絵具で素敵な絵を描く手法を学んだほか、大町市の荒井今朝一教育長による大町市の水利用の歴史についての講話を聞きました。講座は今年10月まで料理や軽スポーツなど6回予定しています。



池田町の農事組合法人「グリーンファームいけだ」のタマネギ収穫体験

参加者が新鮮な野菜に笑顔

池田町の農事組合法人「グリーンファームいけだ」は6月18日、19日の両日、同組合が栽培しているタマネギの収穫体験会を同町会染地区で開きました。地元で栽培している安全・安心で新鮮な野菜を地元を含めた一般の皆さんに味わってほしいと今年で4回目の開催。タマネギは約70アール作付した内の一部を一般解放したもので、県内外から約500人の家族連れが訪れました。タマネギの収穫体験した筑北村の前山初美さんと娘で愛知県一宮市の不馬ひかりさん親子

は「昨年初めて参加しとても良かったので今年も参加しました。自分の手で収穫できるのがいいところ。色々なタマネギ料理を楽しみたい」と笑顔で話し、不馬さんの子どもと一緒にネットにタマネギを詰め込んでいました。同組合では「安全・安心で新鮮なおいしい野菜を

と企画した。収穫とともに良い思い出づくりをしてもらいたい」と話しました。



国営アルプスあづみの公園が全面開園

大町・松川地区に自然探索エリア・MTBコースが新規開園



大町市と松川村、安曇野市にまたがる国営アルプスあづみの公園は6月18日、平成2年の計画決定から26年を経て全面開園となり、記念式典を同公園大町・松川地区で開きました。国や県、近隣市町村、

JAの関係者など約80人が出席し、全面開園を祝いました。式典で阿部守一知事は「観光や地域づくりの拠点となるよう、県も協力していきたい」と話しました。大町・松川地区は新たに森林や溪流散策などの「自然体験ゾーン」とマウンテンバイク(MTB)コースの「スポーツと遊びの森エリア」約146haを新規開園。この日は県内外からMTB愛好者など大勢の来客でにぎわいました。

松川村の春 歩いて満喫 北アパノラマウォーク46人参加

当JA松川支所職員も参加

松川村観光協会は5月28日、春の松川村を歩いて体感する「北アルプスパノラマウォーク」を開きました。県内外から46人が参加し、同村にゆかりのある絵本画家・いわさきちひろが好んだスケッチポイントや馬羅尾高原に点在する遺跡を巡る8kmのコース歩くもので、参加者は同村エコツアーガイド倶楽部の先導により、北アルプスの眺望や水田を眺めながら、

安曇野ちひろ美術館発着のコースを満喫していました。このイベントに当JA松川支所職員も「松川村をもっと知ろう」と1支所1協同活動運動の一環として参加。古墳や遺跡これまで見ることもなかった同村の風景や歴史を学んでいました。



女性部通信

手作り帽子・マスクづくりの手芸講習会開く

女性部白馬支部

女性部白馬支部は6月6日、白馬支所で手芸講習会を行いました。部員9名が参加。支部役員を講師に布帽子・手ぬぐいを使った日除けマスク・ペットボトルカバーを作りました。布帽子を作成後、バンダナを使った帽子作りにも挑戦しました。参加者は「布帽子もかぶりやすいし、バンダナを使うと布の始末がとても簡単」フェルトのペットボトルカバーは、針も糸も使わない、切って結ぶだけの

カバー。結び目をきれいにさせるよう工夫していました。



女性部通信

農産物加工品用の「木べら」づくり講習会 女性部池田支部



女性部池田支部は6月2日、会染支所2階会議室で「木べらづくり講習会」を開きました。加工トマトや味噌、コンニャクづくり等の加工するときに使う「木べら」を自分に合ったサイズに作ろうと企

画。大町市美麻で木工家具などを制作するJIO工房の小田時男さんを講師に招き、一定の長さに細長く切り分けた桜の木を、部員らが自分の手に合うようにナイフややすりで加工し、オイルを塗って完成させました。参加した部員は「様々な農産物加工品を作るのに役立てたい」と話していました。

女性部通信

松川支部夏に涼しげな「吊りしのぶづくり」

女性部松川支部

女性部松川支部は5月31日、こけ玉を使った「吊りしのぶづくり講習会」を南部営農センターで開きました。当JAファーム大北南部店の職員が講師を担当し、観葉植物などを土と苔で丸く包むこけ玉に風鈴をつけて飾る「吊りしのぶ」の作り方を参加した部員8人が学びました。夏場に涼しさを演出できる吊りしのぶに部員は「簡

単にできて、鈴の音色が涼しげ」と好評でした。



女性部通信

クラフトテープを使った小物入れ作りに挑戦

女性部社支部

女性部社支部は6月9日、社支所二階会議室でクラフトテープを使った小物入れ作り講習会を開きました。クラフトテープは、紙でできた糸を並べてテープ状にしたもので、強度があるのが特徴です。この日は12人の部員が参加し、テープを互い違いに編み込んでいく手法を学びました。参加者は「編みこむのは少し大変だが、手先

を使い、頭の体操にもなる。手作りの作品は一人一人違って面白い」と話していました。



女性部通信

ガーデニング講習会・井戸端会議でJA事業に参加

女性部美麻支部



女性部美麻支部は6月7日、美麻支所でガーデニング講習会を開きました。当JAファーム南部店職員を講師に、プランターに花を植える際のバランスや、寄せ植えした花を長く楽しむた



めのポイントを学びました。また、この日は同支所ふれあい室で井戸端会議も開きました。支所職員も参加し、JA事業などについて話し合われました。



第51回通常総代会

上程された全議案と説明

2. 金340,038円とする

▽第8号議案

定款及び定款付属書役員選任規程の変更について

平成28年4月1日の改正農協法施行に伴う定款の一部変更及び定款付属書役員選任規程の変更をするものです。変更理由は下記の通りです。

① 農業倉庫法の廃止に伴う変更

農業倉庫法の廃止を受け、単協および経済事業を行う連合会の事業のうち、農業倉庫法に基づく農業倉庫事業および農業倉庫業務規程にかかる規定を削除するとともに、改正農協法により追加された組合員の生産する物資の保管事業を規定する。

② 専属利用契約にかかる規定の削除

改正農協法において、専属利用契約組合員が当該組合の施設を専ら利用すべき旨の契約をいう。に関する規定が廃止されたことに伴い、当該規定を削除する。

③ 回出資金にかかる規定の削除

改正農協法において、回出資金に関する規定が廃止されたことに伴い、当該規定を削除する。ただし改正農協法附則に基づき、現に有する回出資金の扱いについては附則を措置する。

④ 組織変更等の規定の追加

改正農協法において、新設分割等が規定されたことに伴い、当該規定を追加する

⑤ 理事等の自己契約（利益相反契約）等にかかる手続きの整備

改正農協法において、理事または経営管理委員が組合との取引等をする場合は、理事会（経営管理委員会）を置く組合は経営管理委員会において、その承認を受けるとともに、当該取引後には報告しなければならないこととされたことに伴

い、当該規定を変更する。

⑥ その他

改正農協法を受けた配当にかかる規定の変更および「議決」を「決議」とする変更、その他字句修正や法改正等に伴う引用条文の修正等を行う。

▽第9号議案

規約の一部変更について

平成28年4月1日の農業協同組合法の改正施行を受けたことによる変更。

▽第10号議案

信用事業規程の変更について

1. 農業協同組合法の二部を改正する法律（平成27年法律第63号）および農業協同組合法施行令等の一部を改正する等の政令（平成28年政令第27号）が平成28年4月1日から施行されたことに伴い、条文中に表記されている法律や政令の条項が変更になったことによる改正。

附帯決議案

決議事項のうち、権利義務に関係しない軽微な事項の修正及び誤算、誤字の訂正並びに法令その他行政庁の処分又はこれに基づく指示による場合には、必要な字句の修正をすることを理事会に任。

◎報告事項一

農政活動について

JA大北農政協議会の平成27年度活動報告、同年度収支決算書、平成28年度農政活動計画、収支予算書について。

◎報告事項二

労働保険事務組合の労働保険料その他の徴収金の徴収、納付状況について

（平成27年3月1日～平成28年2月29日まで）

平成27年度取扱保険料…5,307,302円

◎報告事項三

信用事業再編強化法第4条の規定に基

▽第1号議案

平成27年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書の承認について

各事業実績、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案については12、13ページに記載。

▽第2号議案

JA大北長期構想25・30後期中期計画の樹立・実践について

平成25年度から平成30年度までの6年間にわたる当組合の長期構想について、経営理念、基本姿勢、基本目標および平成28年度から平成30年度までの後期中期3カ年計画の樹立・実践について。（16ページ～19ページ）に記載。

▽第3号議案

平成28年度事業計画並びに収支計画設定について

計画の内容については14、15ページに記載。

▽第4号議案

平成28年度賦課金の額、賦課の方法、徴収の時期及び徴収方法の決定について

1 賦課金の額及び賦課の方法
正組合員戸数制
正組合員 1戸当り1,000円
農業生産法人等耕作面積制
20ヘクタール未満20,000円、20ヘクタール以上30ヘクタール未満30,000円

つき農林中央金庫が定める基本方針について

平成28年3月16日開催の農林中央金庫臨時総代会において、基本方針の変更が承認され、同年28年4月1日より実施されました。

JAバンク自己改革および農協制度改革等にかかる諸課題に対応するため、主に以下のとおり変更されています。

なお、全国基準の変更に伴い、平成28年4月26日開催の長野県JAバンク県本部委員会において、本県における「JAバンク基本方針（県内基準）」の変更を行うことが決定されました。

(1) JAが、営農経済事業に注力するため、自ら希望して信連または農林中金への信用事業譲渡を行う場合等について、必要な支援策と支援の前提条件を定める。また、農林中金への信用事業譲渡を行う場合に特定承継会社を受皿とする方式が法整備されたことを受け、同社の位置づけを定める。

(2) 平成28年4月1日施行の改正農協法により会計監査人監査が選択可能となることを受け、JA・信連が会計監査人監査を選択した場合の取扱いとして、その会計監査人との間で、農林中金が情報連携を図ることを定める。

(3) 基本方針に定めるJAのレベル格付の指定基準および改善目標を明確化する。

総代会出席者

（総代定数509名 欠員4名）

本人出席 234名
書面出席 231名
計 465名

TPPから「食」と「いのち」と「暮らし」を守る特別決議

TPP交渉は、昨年10月に大筋合意に至った。その内容は、我々が求めてきた国会決議を逸脱しており、容認することは出来ない。

このような中で行われた、衆議院TPP特別委員会では、交渉経過や合意内容が議論されたが、農業者をはじめ広く国民の理解を得られる十分な審議がされないまま、秋の臨時国会に持ち越されることとなった。

本県JAグループでは、TPPは農業のみならず、県民の「食」と「いのち」と「暮らし」に大きな影響を及ぼし、国家の主権をも揺るがしかねない極めて重大な問題であることから、政府がTPP交渉に参加して以降、2年半以上にわたり、TPPに関する情報開示の徹底と国会決議の実現を強く求める運動を展開してきた。

政府は、国民のTPPに対する懸念を払拭するために、十分な情報開示と明確な説明を行うとともに、生産者が安心して農業が営めるよう、将来を見据えた中長期的な農業政策を確立すべきである。

JA大北は、わが国の食料・農業・農村を守るため、引き続き県内の広範な団体と連携して、TPPから「食」と「いのち」と「暮らし」を守る運動を展開し、批准反対運動に組織の総力を挙げ取り組む。

以上、決議する。

平成28年5月26日

大北農業協同組合 第51回通常総代会

第51回通常総代会質疑応答内容

質疑の内容につきましては要約させていただくとともに、
発言者の敬称は省略させていただきますのでご了承ください。

【第1号議案 質疑応答】

●横川総代(白馬支所)

米価について、非常に価格が下がりに配しております。これからどうするか。コシヒカリにかわる品種も考えているのか。

J Aの改革の諸問題について、改正農協法で理事の過半数を認定農業者や農産物販売などのプロにしなければいけない。農家に地の利を強制してはならない等いろいろあります。組合員は農協を利用するというのが当たり前だという意識を変えていかないといいと思います。農産物や生産資材をJ Aグループ全てに行うべきという習性を直していかなければいけないということが言われております。それから、農協は農家が求める農産物の販売力強化や、生産資材の価格引き下げを行っているか、政府が見きわめると言っております。これからは農家に選ばれる農協と、それから政府が農協改革の進捗状況を監視するということがようであります。ご意見を賜りたい。

■山田組合長

米の問題につきましては、この管内の農産物の約8割は米に依存しております。この先行きを見る中で、特に危惧をしているのは平成30年から行われる生産調整の見直しです。今までは減反政策により生産調整を行い、需給と供給のバランスをとって米の値段を保って

きたわけですが、政府がそこから外れ、あとは農協を主体とした事業者で需給調整をやりなさいということですが、一般事業団体がやって生産調整がとれるのか、それが一番大事なことだと思います。価格の下がった部分を有利な販売で値段を上げることができればいいわけですが、大変難しい問題であります。現実をしっかりと見て考えていかなければならないと思います。

農協改革ですが、一口に申し上げれば、農家所得の増大に傾注しろということであると思います。まず中央会は組織の見直しがされました。中央会は農協法の中に中央会法というのがあり、そこで組成されていたわけであり、その法律がなくなり5年後に般社団法人になり、また県域は一般の連合会と同じものになります。また、全中には全国監査機構がありますが、これが一般の監査法人になります。公認会計士が入った監査法人になつて、平成31年から始まるということです。

単位農協はどの様になるかと申しますと、農家所得の向上を上げるには担い手がしっかり農協の経営の中に入つてこなければ農家所得の向上はできないという考え方の中で理事の定数の過半を認定農業者や経営のプロが入つて農業所得が出るような経営をしないといふことでもあります。J A大北は来年が役員改選期であり、その各選挙の方法について今、検討をしております。

農家所得をいかに上げていくかというのですが、この地域は急に米から離

り看板も10㎡以内となっております。アグリパーク構想(農業公園)によるものであり、今後良い方向となるよう検討してまいります。

Q 農業・肥料の成分検査等は、どこでどのように行っているのか?

A 検査は国で行っております。国は肥料法・農業法に基づき検査しております。

Q 小規模の農家は最近担い手農家に任せているが、もみ穀の処理に困っているのではないのか?

A もみ穀の件は、りんご農家で多く処理されています。白馬のSPF豚舎でも多く利用されていますが、個人での持込みは出来ない為、今後は検討してまいります。

Q 農産販売品の取扱実績が26年から27年度において6億8,600万円もの減少した要因は何か、また28年度計画も27年度並みに計画しているが、これではいか。長期的に力入れていかなければならないのではないのか。

A 保管している倉庫からの出庫状況はその年によつて違い、また2年前に米の単価が約2,000円下落しました。20万俵の取り扱いに対して1俵2,000円違うと、それだけで4億円の減少となります。この差額をプラスワンで補つていかなければならないと考えております。

Q 長期構想に関連して、味の良い「コシヒカリ」を推奨作付しているが、今後食味の良い新しい品種の導入を考えているか。

A 新しい品種については長野県として「コシヒカリ」の後には「風さやか」への取り組みを考えています。ただし、熟期が遅く北部には適していないと思われる。南部地区の「コシヒカリ」、北部地区の

脱することはできません。今ある米をしつかり守りながら、そして将来を補完する園芸作物の振興をしていきたいと思ひます。いかに特色のあるものを出していくかというところがこの大北農協のあるべき農業所得の姿ではないかと考えております。

■平林常務理事

米の価格の関係について、通常は相手先との相対価格になっています。平成24年産から比べますと平成27年産は2,000円程下がっている状況です。販売金額が下がっている要因の1つです。

そうした中でJ A大北としては、この地帯でつくる米の品種につきましては南部地帯を中心に「コシヒカリ」と「酒米」、それから北部を中心に「あきたこまち」ということで進めてきました。特に長野米として、この評価をしっかりと大きくようになりました。その表れが平成27年産米の販売ですが、4月末で「コシヒカリ」「あきたこまち」とともに販売契約が95%完了している状況で評価をいただいています。当面この2つの品種を中心に主食米はやっていきたいと思ひています。

それから、長野県では「風さやか」という品種を今、進めているわけですが、これは「コシヒカリ」より熟期が1週間程度遅いものですから、私どものほうへ導入するにはもう少し慎重に考えたいと思ひています。

それから平成27年産米の相対価格ですが、「コシヒカリ」「あきたこまち」ともに今の状況では前年より700円プラスで流通しているという状況です。

【第2号議案関連】 ●遠藤総代(八坂支所)

あきたこまちとして取り組んできており全農への委託販売であります。年を越した在庫は今までありません。今後は独自の販売への取り組みを進めてまいります。

Q J A改革の中でも農業部門の赤字を信用共済事業で補てんしており批判の対象となっている。

A J AグループならびにJ Aバンクでは経済事業の赤字は改善し、収支均衡でなければならぬとしています。ただし、指導事業については利益を生まないで、この部分についてはみ補てんをしていくという考え方であります。

Q 観光事業について、白馬村でも観光局を立ち上げ昔はJ Aでも観光局へ出向いただいていた。白馬の基幹産業は観光であるでもっとスケールを大きく考えて各市町村の観光関係者と連携したりして大規模な誘致誘客活動が必要と感じる。村民が希望を持てるような企画を考えていたきたい。

A J Aはまず農業所得の向上を目指すのが1番ですが、農業と観光が効果的に結びつき、農産物消費が増えればと考えています。行政ともトップセールスをしており徐々に大きくしていければと考えています。

Q 固定資産取得計画について色彩選別機・神城建物改修工事について具体的に説明願いたい。

A 色彩選別機は既に北部ライスセンターには設置していますので、今回は南部地区の大北カントリーと南部営農センターへ設置する計画です。北部営農の拠点は神城であり小谷支所再構築も含め北部配送の拠点として旧丸長建設のバスターミナルを改修し資材倉庫・配送基地とす

農協の経営は大変厳しい時代を迎えているわけですが、6次産業について何か地域の資源を利用して新たな6次産業を生み出していく研究的なことをする考えはないのかどうか。最近、各地で地域の大学との連携を模索しながら新しいものを生み出しているという例も数多く聞いています。大学に限らず研究機関と協力をし合いながら何年かけて研究をして、本当に地域の核になるような、若い人も飛びつかるような、そうした6次産業を起こしていけたらと。それについてのお考えをお聞かせいただきたい。

もう1点は「J Aをつくる」というところで、北信ではJ Aが合併に取り組んでいるということで、自己改革、農協の体質、体力を強化していく必要があると思ひます。中信のJ Aがお互いに自分たちの特色を持ち寄りながら体質・体力を強化していくような合併の方法みたいなものも、今から模索していく必要があります。必ずしも合併がいいとは思ひていませんが、組合長以下執行部の皆さんがどんなお考えでこれから臨んでいかれるのか、お聞かせいただけたらと思ひます。

■山田組合長

6次産業化について、この分野に入つていかなければ農業所得が上がつてこないと思ひております。今まで米にしても野菜にしても、そのままの生産販売ということでありましたが、私どもは1つだけ県下に先駆けた6次産業として山菜加工場を持つております。当時は大変しつかりした経営でありましたが、それなりの収益も出てきましたが、山菜が思うように出てこない状況等で今、大変苦労しております。この先、村でも地場産業というような中で農協とタイアッ

る計画です。

Q 農政活動について。T P Pに関する国会決議が順守されたと考えているのか。

A T P P条項は日本語以外で書かれており翻訳には相当な時間を要するとされております。ある団体がいち早く翻訳した中では守られていないとされていますが、J Aグループでは現段階では精査中であります。農政活動については、是々非々を持つて対処いたします。追従するといったことはなく、良いものは良い悪いものは悪いと言つていくつもりであります。

長野県農協では毅然とした態度をとるべきだと全国会議でも発言しています。

Q 本年の事業内容、計画(案)は、南部地区に偏っているのではないのか。北部地区に特化したものはないのか。

A 営農関係では、稲+1の計画として、大町から南部地域は水稻主体な地区であります。りんご、アスパラ等ブロッコリー地区毎農業振興策が南部、中部、北部であります。特に北部はジューズ用トマト、雪中カンラン等があります。雪中カンランについては新たな販売方法を検討していく必要があります。

Q 高齢化、人口減少状況であり、事業計画のなかで後継者の育成で農業が続いていくようお願いしたい。

A J Aグループとして金銭的支援を含めJ Aバンク、全共連で支援対策を計画しております。

Q J Aしみずとの交流で、役職員はもとより、組合員、子どもの交流により誘客を頂きたい。

A まずは女性部からおこなっていきたい。子どもの交流も体験等を中心に力を入れていきたいと考えております。

平成27年度事業報告

平成28年2月29日現在

◆組合員の状況

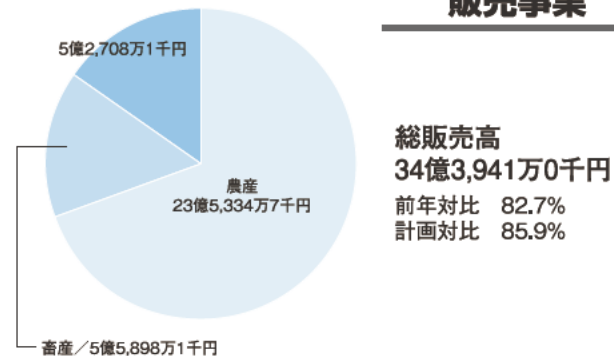
()はうち法人・団体

組合員数 12,648 (270)	正組合員／8,042 (20) 准組合員／4,606 (250)
組合員戸数 9,056	正組合員戸数／6,108 准組合員戸数／2,948

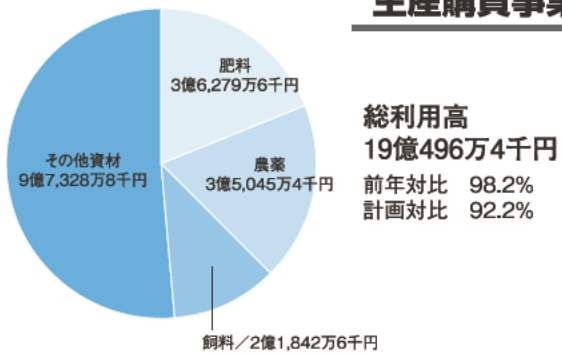
◆役職員の状況

役員	理事／常勤4名 非常勤10名 監事／常勤1名 非常勤 4名
職員	男性／247名 女性／153名 計 / 400名(うち出向・准職員等150)

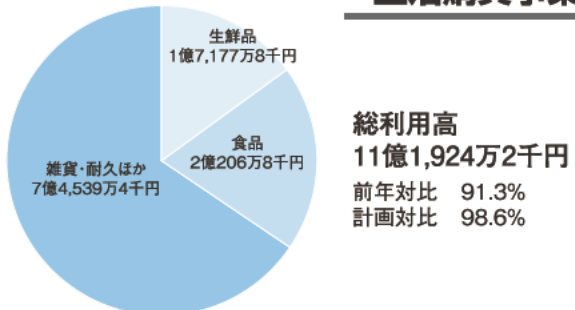
販売事業



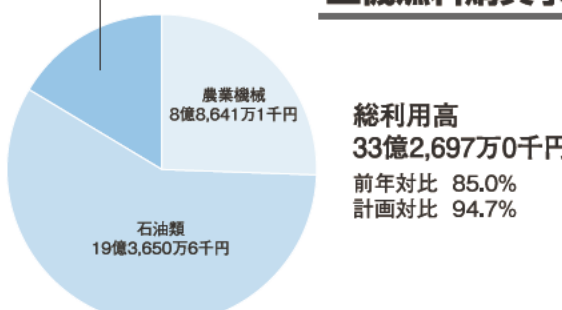
生産購買事業



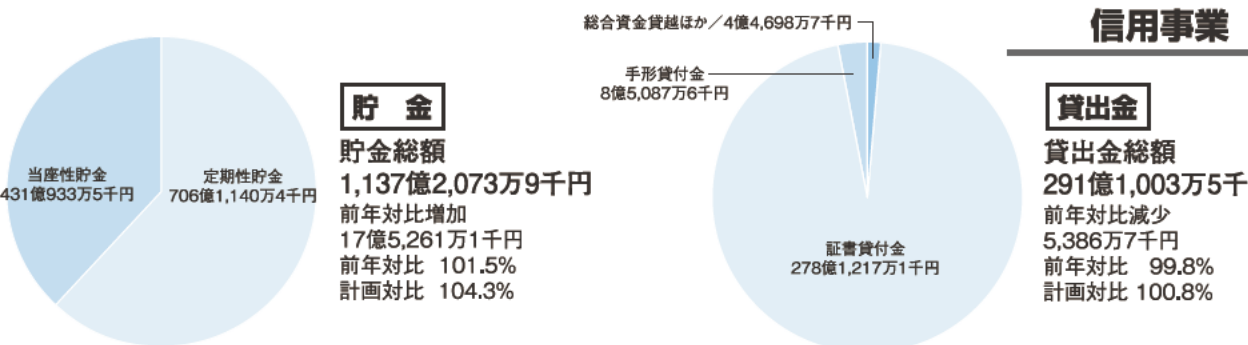
生活購買事業



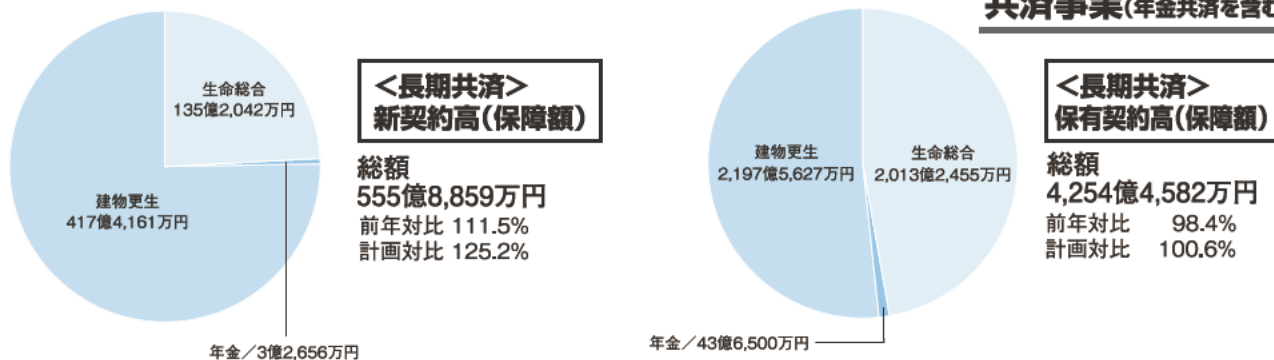
工機燃料購買事業



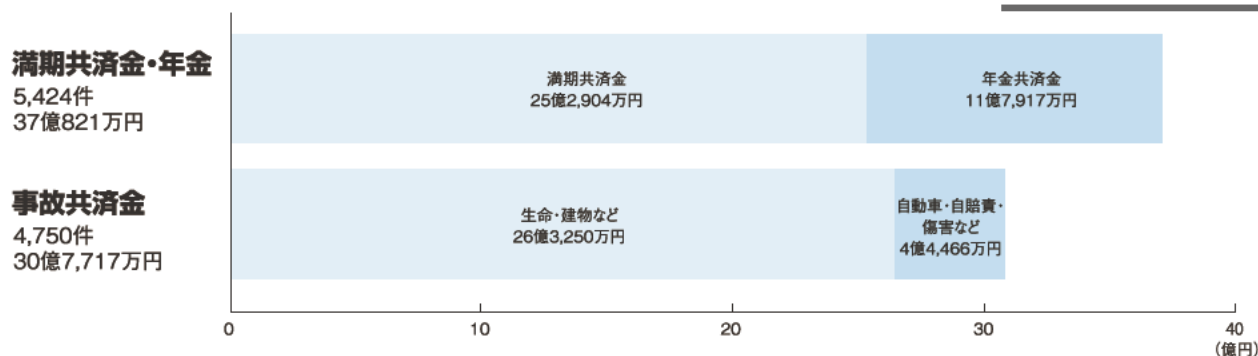
信用事業



共済事業(年金共済を含む)



支払われた共済金



貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債・純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【信用事業資産】	111,549,042	【信用事業負債】	114,084,021
現金	1,057,859	貯金	113,720,739
預金	82,710,737	その他の信用事業負債	360,258
有価証券	317,780	債務保証	3,024
貸出金	29,110,035	【共済事業負債】	569,484
その他の信用事業資産	190,736	【経済事業負債】	236,795
債務保証見返	3,024	経済事業未払金	196,778
貸倒引当金	△ 1,841,129	経済受託債務	38,771
【共済事業資産】	58,863	その他の経済事業負債	1,246
【経済事業資産】	1,419,636	【雑負債】	441,934
受取手形	10,272	【諸引当金】	1,098,138
経済事業未収金	659,780	負債の部 合計	116,430,375
経済受託債権	57,818	組合員資本	6,164,683
棚卸資産	645,166	【出資金】	3,344,868
その他の経済事業資産	59,736	【利益剰余金】	2,851,733
貸倒引当金	△ 13,137	内当期未処分剰余金	213,776
【雑資産】	1,249,677	【処分未済持分】	△ 31,918
【固定資産】	3,509,581	【その他の価証券評価差額金】	12,862
【外部出資】	4,528,854	純資産の部 合計	6,177,545
【繰延税金資産】	292,265		
資産の部 合計	122,607,921	負債及び純資産の部 合計	122,607,921

剰余金処分

(単位:円)

1. 当期未処分剰余金	213,776,955
2. 剰余金処分額	144,877,700
(1) 利益準備金	37,000,000
(2) 任意積立金	88,000,000
(3) 出資配当金	19,877,700
3. 次期繰越剰余金	68,899,255

損益計算書

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事業総利益	3,122,392	観光事業収益	7,147
信用事業収益	1,222,701	観光事業費用	2,073
信用事業費用	364,295	観光事業総利益	5,074
信用事業総利益	858,406	福祉・介護保険事業収益	140,477
共済事業収益	901,286	福祉・介護保険事業費用	127,705
共済事業費用	73,055	福祉・介護保険事業総利益	12,742
共済事業総利益	828,231	レギュラー店収益	11,023
購買事業収益	6,482,484	レギュラー店費用	9,313
購買事業費用	5,401,444	レギュラー店事業総利益	1,710
購買事業総利益	1,081,039	指導事業収入	13,294
販売事業収益	203,545	指導事業支出	35,985
販売事業費用	41,933	指導事業収支差額	△ 22,690
販売事業総利益	161,612	2. 事業管理費	3,081,102
農業倉庫事業収益	64,150	事業利益	41,289
農業倉庫事業費用	19,864	3. 事業外収益	394,422
農業倉庫事業総利益	44,285	4. 事業外費用	257,075
加工事業収益	54,224	経常利益	178,636
加工事業費用	39,675	5. 特別利益	14,294
加工事業総利益	14,549	6. 特別損失	2,184
利用事業収益	360,545	税引前当期利益	190,746
利用事業費用	223,113	法人税等合計	6,667
利用事業総利益	137,432	当期剰余金	184,078
農用地利用調整事業収益	29,384	当期首繰越剰余金	29,698
農用地利用調整事業費用	29,384	当期末処分剰余金	213,776
農用地利用調整事業総利益	—		

※貸借対照表、損益計算書の記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しておりますので合計欄と一致しない場合があります。

平成28年度 事業計画

福祉・介護保険事業 (単位:千円)

事業費用	106,000
事業収益	126,000
総利益	20,000

自己資本造成計画 (単位:千円)

出資金	3,326,000
利益準備金	2,184,209
目的積立金	587,747
繰越剰余金	69,899
合計	6,167,855

※剰余金処分後の見込額

信用事業(平均残高) (単位:千円)

貯金	114,500,000
預金	83,000,000
有価証券	2,000,000
貸出金	28,300,000

観光事業 (単位:千円)

取扱高	140,000
-----	---------

共済事業 (単位:千円)

長期共済新契約		44,000,000
年金共済		270,000
短期共済新契約	火災共済	37,600,000
	自動車共済	13,500件
	傷害共済	19,600件
	自賠責共済	3,900件

(金額は保障額)

販売事業 (単位:千円)

品目	取扱高
農産	2,600,000
畜産	540,000
園芸・特産ほか	580,000
合計	3,720,000

生産購買事業 (単位:千円)

品目	取扱高
肥料	378,000
農薬	400,000
飼料	217,000
その他資材	935,000
合計	1,930,000

生活購買事業 (単位:千円)

品目	取扱高
生鮮品	145,000
食品	156,500
雑貨・耐久ほか	725,500
合計	1,027,000

工機燃料購買事業 (単位:千円)

項目	取扱高
農業機械	742,000
石油類	2,120,000
ガス類	506,000
合計	3,368,000

平成28年度総合損益計画 (単位:千円)

科目	金額	科目	金額
1. 事業総利益	3,082,000	農用地利用調整事業収益	—
信用事業収益	1,211,000	農用地利用調整事業費用	—
信用事業費用	371,000	農用地利用調整事業総利益親	—
信用事業総利益	840,000	光事業収益	7,000
共済事業収益	815,000	観光事業費用	2,000
共済事業費用	60,000	観光事業総利益	5,000
共済事業総利益	755,000	福祉・介護保険事業収益	126,000
購買事業収益	6,455,000	福祉・介護保険事業費用	106,000
購買事業費用	5,413,000	福祉・介護保険事業総利益	20,000
購買事業総利益	1,042,000	指導事業収入	11,000
販売事業収益	212,000	指導事業支出	28,000
販売事業費用	35,000	指導事業収支差額	△ 17,000
販売事業総利益	177,000	2. 事業管理費	3,052,000
農業倉庫事業収益	71,000	事業利益	30,000
農業倉庫事業費用	20,000	3. 事業外収益	291,000
農業倉庫事業総利益	51,000	4. 事業外費用	224,000
加工事業収益	55,000	経常利益	97,000
加工事業費用	35,000	5. 特別利益	428,000
加工事業総利益	20,000	6. 特別損失	475,000
利用事業収益	460,100	税引前当期利益	50,000
利用事業費用	271,100	法人税等合計	30,000
利用事業総利益	189,000	当期剰余金	20,000
		当期首繰越剰余金	68,899
		当期末処分剰余金	88,899

基本方針

当組合は昭和41年3月に設立され、創立50周年を迎えました。この節目を更なる50年へのスタートとし「地域になくはないJA」づくりのため、長期構想25—30後期中期計画の初年度として、基本姿勢・基本目標の下に各事業を遂行してまいります。

JA事業・経営については、組合員の高齢化・人口減少、米価の下落による農業所得の減少など厳しい環境におかれています。農家所得の確保として、ブロック別園芸重点作目の支援と、販売価格が安定している契約栽培の推進、資材価格低減に向けた取り組みを行います。農業と観光の拠点の一つとして、本年3月にオープンした農産物直売所「ええっこの里」を中心に地産地消により農家所得の向上をめざし、地域・組合員の負託に応えてまいります。

経営面では協同組合を健全に発展させていくために資本造成をすすめる経営基盤を強化するほか、次世代の組合員に協同組合の価値について、地域組合員、担い手や女性、事業利用者に理解を広げるため、食と農をおこし、一人ひとりの笑顔が生まれる地域をみんなで実現するための取り組みをしてまいります。また不祥事未然防止に向けたコンプライアンス態勢の強化、内部管理体制の強化を図ってまいります。

またTPP交渉については昨年、関係諸国による大筋合意を経て、4月の国会で批准に向けた審議は深まらず、秋の臨時国会へ持ち越しとなっています。TPPは農業・農村の根幹が揺るぎかねない大きな問題を含んでおり、JAグループでは関係団体と一丸となって国会決議の遵守を強く求めるとともに、長期的な経営安定施策を要求する運動を展開してまいります。

一方、改正農協法が国会で可決され本年4月1日に施行となりました。この改正農協法では「農業所得の増大に最大の配慮をすること」を改めて盛り込まれました。農業者所得の向上はJAの最大の使命であり、将来にわたって組合員の皆様と共に「食と農を基軸に、地域に根ざした協同組合としての役割を果たす」ため、新しいJAの価値を作り出す「自己改革」に取り組んでまいります。

経営理念

私たちは、地域に愛され、信頼され、やぐにたつJAをめざします。

基本姿勢

食と農をおこし、一人ひとりの笑顔が生まれる地域をみんなで実現します。

基本目標

- 《食と農をつくる》
 - ◇ 多様な担い手が意欲を持って取り組める持続可能な地域農業を実現します。
 - ◇ 大北産農畜産物の販売力強化により生産者の手取り向上を図ります。
 - ◇ 生産購買事業の機能強化により生産コストの削減をすすめます。
 - ◇ 豊かな地域資源の有効活用による「観光」の振興をすすめます。
- 《くらしをつくる》
 - ◇ 安心なくらしづくりと地域活性化に貢献します。
 - ◇ 組合員や地域の人々の健康づくりと高齢者の安心を支えます。
- 《JAをつくる》
 - ◇ 将来にわたって信頼されるJAづくりをすすめます。
 - ◇ 次世代につなぐ組織拡大と協同・参画が広がる組織づくりをします。
 - ◇ 地域の特色をいかしたJAづくりをすすめます。
- 《共感をつくる》
 - ◇ 食料・農業・地域を支えるJAへの理解を育みます。

指導事業収支計画 (単位:千円)

指導支出		指導収入	
営農指導支出		営農指導収入	
営農改善費	6,000	賦課金	7,200
農政活動費	1,000	指導事業補助金	2,000
地域開発対策費	15,000	実費収入	700
その他指導支出		その他指導収入	
組織活動費	3,000	指導補助金	100
生活改善費	2,000	実費収入	1,000
地域開発対策費	1,000		
合計	28,000	合計	11,000

倉庫・加工・利用事業 (単位:千円)

	費用	収益	総利益
農業倉庫事業	20,000	71,000	51,000
加工事業	35,000	55,000	20,000
利用事業	271,100	460,100	189,000

長期構想25-30後期中期計画(平成28年～平成30年)

《食と農をつくる》

《基本目標1. 多様な担い手が意欲を持って取り組める持続可能な地域農業を実現します。》

主要課題	重点実施事項
◇農家所得の確保を図ります。	1.大北産米の計画生産を実践します。 2.政策フル活用の実践。 3.ブロック別園芸振興作目の推進を図ります。 4.アグリパーク直売所による生産拡大に取り組みます。
◇多様な担い手の確保と育成支援を行える体制づくりと指導体制の充実を図ります。	1.営農指導による販売体制強化の為の出向く体制の再構築を図ります。 2.地域農業振興ビジョンを基本とした担い手育成・支援を実施します。 3.定年帰農者、女性農業者、高齢農業者への支援を実施します。
◇環境に配慮し安全・安心な農畜産物生産を推進します。	1.消費者に信頼される生産体制の充実強化を図ります。 2.環境負荷低減・循環型の農業を促進します。 3.農作業安全啓発活動に取り組みます。
◇地域資源活用による農業活性化を図ります。	1.6次産業化への取り組みをすすめます。 2.鳥獣害対策の継続に取り組みます。

《基本目標2. 大北産農畜産物の販売力強化により、生産者手取り向上を図ります。》

主要課題	重点実施事項
◇生産者手取り向上をめざす、JA販売力の強化を図ります。	1.大北産米の安定供給を図ります。 2.園芸品目契約取引の拡大を図ります。 3.地産地消の拡大を図ります。
◇JA出荷結集の強化をすすめます。	1.大型農家・法人等へのアプローチを進めます。

《基本目標3. 生産購買事業の機能強化により生産コストの削減をすすめます。》

主要課題	重点実施事項
◇生産資材価格対策による農家トータルコストの低減を図ります。	1.供給重点品目の価格対策に取り組みます。 2.資材店舗における相談機能強化を図ります。 3.資材取引先の拡大に取り組みます。

大北農業協同組合 長期構想25-30

□ 経営理念

私たちは、地域に愛され、信頼され、やくにたつJAをめざします。

□ 基本姿勢

食と農をおこし、一人ひとりの笑顔が生まれる地域をみんなで実現します。

□ 基本目標

《食と農をつくる》

◇ 多様な担い手が意欲を持って取り組める持続可能な地域農業を実現します。

◇ 大北産農畜産物の販売力強化により生産者の手取り向上を図ります。

◇ 生産購買事業の機能強化により生産コストの削減をすすめます。

◇ 豊かな地域資源の有効活用による「観光」の振興をすすめます。

《くらしをつくる》

◇ 安心なくらしづくりと地域活性化に貢献します。

◇ 組合員や地域の人々の健康づくりと高齢者の安心を支えます。

《JAをつくる》

◇ 将来にわたって信頼されるJAづくりをすすめます。

◇ 次世代につなぐ組織拡大と協同・参画が広がる組織づくりをします。

◇ 地域の特色をいかしたJAづくりをすすめます。

《共感をつくる》

◇ 食料・農業・地域を支えるJAへの理解を育みます。

《JAをつくる》

《基本目標1. 将来にわたって信頼されるJAづくりをすすめます。》

主要課題	重点実施事項
◇協同と改革を実践する役職員づくりの取り組みを通じた自律的・自発的人材の育成を図り、信頼を高めます。	1.活力ある職場づくりを通じた、現場の組合員・利用者対応能力の強化を図れる教育研修を実施します。
	2.ストレスの少ない労働環境の構築を図ります。
◇最適な投資と次世代に利用し続けられる事業・経営基盤を構築します。	1.事業構造の見直しと強化を図り、万全な財務基盤を構築します。
	2.トップマネジメントの強化を図ります。
◇リスク管理の徹底により健全なJA経営に努めます。	1.有効に機能する内部統制の構築・運用とコンプライアスの徹底・定着化を図ります。
	2.大規模自然災害、新型インフルエンザ等に対する緊急時対応の徹底と、事業継続に対応する体制づくりを進めます。

《基本目標2. 次世代につなぐ組織拡大と協同・参画が広がる組織づくりをします。》

主要課題	重点実施事項
◇協同・参画が広がる、組合員加入促進を図ります。	1.次世代と地域を見据えた加入促進による組織基盤の拡大を図ります。
◇協同活動による多様な関係性(つながり)の強化と、組織の活性化を図ります。	1.支所を核とした協同活動により、地域と組合員に密着した活動をひろげます。
	2.協力組織の充実と仲間づくりの促進を図ります。

《基本目標3. 地域の特色をいかしたJAづくりをすすめます。》

主要課題	重点実施事項
◇地域の願いを実現するJAづくりをすすめます。	1.3ブロック制による、地域の特色をいかした事業をさらに展開するとともに、安心して利用できる施設機能の整備をすすめます。

《共感をつくる》

《基本目標1. 食料・農業・地域を支えるJAへの理解を育みます。》

主要課題	重点実施事項
◇組合員および組合員組織と地域とのコミュニケーションを充実するため、JA活動の情報発信をします。	1.組織内外への発信に必要な広報体制づくりをすすめます。
	2.JA運営に反映できる広聴機能を確立します。
◇食と農業への理解を高める為の活動を展開します。	1.多様な食農教育活動を実施します。
	2.地域文化の伝承を支援します。

《食と農をつくる》

《基本目標4. 豊かな地域資源の有効活用による「観光」の振興をすすめます。》

主要課題	重点実施事項
◇農業、農村という「農」と大北地域の「心」を基軸にした「歓交」(観光+交流)を推進することにより、交流人口の拡大を目指します。	1.地域の意識高揚と連携を図ります。
	2.交流範囲の拡大と深堀を図ります。

《くらしをつくる》

《基本目標1. 安心なくらしづくりと地域活性化に貢献します。》

主要課題	重点実施事項
◇JAバンクによるくらしと地域への貢献。	1.利用者の満足度向上に向けた生活メインバンク機能の発揮を図ります。
	2.多様な担い手の経営安定・向上に資する農業メインバンク機能の発揮を図ります。
	3.JAバンク利用者の安心支援と経営の健全化に取り組みます。
◇JA共済事業による、くらしと地域への貢献。	1.ひと・いえ・くるまの総合保障を通じて「絆づくり」「仲間づくり」による事業基盤の維持拡大を図ります。
	2.利用者から選ばれ続けるサービスの実現に向けた積極的な事業展開を図ります。
	3.健全性・信頼性の確保とJA改革の着実な実践を図ります。
◇JA経済事業によるくらしと地域への貢献。	1.地域のライフラインとして安定供給を確立します。
	2.LPガスの安全安心のため保安点検の計画実施と、省エネに向けた提案をします。
	3.地域農業に即した農機事業と、効率的な事業に向けた対応をします。
	4.生活関連事業の効率的な事業体制と、JAホールの満足向上を図ります。

《基本目標2. 組合員や地域の人々の健康づくりと高齢者の安心を支えます。》

主要課題	重点実施事項
◇組合員や地域の人々の健康づくりと高齢者のくらしの安心づくりを支えます。	1.厚生連病院・地域関係機関と連携した福祉事業サービスと健康づくり活動をすすめます。
	2.介護保険事業の充実を図ります。

園芸

南部営農センター 藤巻 孝夫

夏野菜の栽培管理について

梅雨明け後から野菜の収穫最盛期を迎えます。高温干ばつと乾燥条件下では、樹勢が弱ったり奇形果が増えてきます。適切な管理で良質な野菜を生産しましょう。

◎水やり

干ばつになると、細かい根が枯れてきますので通路にワラを敷いて乾燥防止に努めましょう。かん水を行う場合は1回のかん水量を少なく回数を多く行うのがポイントです。畝間かん水・通路かん水が効果的ですが長時間のかん水や降雨が続く場合は排水溝を作り水はけがよくなるよう対策をとって下さい。



◎肥料

収穫最盛期となるので肥料も多く必要となります。定期的に追肥を行いましょ。肥料の種類によって有機主体の肥料は肥効がゆっくりのためタイミングは早めに、化学肥料主体の場合は即効性のため少量を回数多く施しましょう。肥料はかん水のタイミングで施肥すると効果的です。

◎枝・葉の整理

枝数や葉数が増えると、光や風の通りが悪くなるため、病害が発生し易くなります。混み合っているところの枝葉を1回に2～3枚程度、適度に整理しましょう。果菜類は収穫が終わった部位から下の葉を整理して、特に株元の風通しを良くしましょう。

◎病害虫防除

梅雨時期や高温時期など病害の発生が多くなりますので発生予防のため予防散布を定期的に行いましょう。害虫は、高温・干ばつが続くと発生します。葉の表面だけでなく葉裏にいる害虫にかかるように丁寧に散布してください。散布は朝か夕方の涼しい時間帯に行いましょう。

◎農薬使用の注意点

注意点を厳守して、安全な使用を心がけましょう。

1. 作物に対して登録のある農薬を使用する。
2. ラベルにある使用倍率、使用時期、使用回数を守る。
3. 薬害の恐れがあるため、日中の高温時の農薬散布は避けましょう。
4. 病害虫の抵抗性を抑えるため、同一農薬の連用は避け、二種類以上の農薬を交互に使用するなどしましょう。



全体運 / 趣味など、好きなことに時間をいたい月です。プライベートの充実が好運の呼び水に。ガーデニングもグッド
健康運 / 規則正しい生活リズムを心掛ければ平穩
幸運を呼ぶ食べ物 / カボチャ



全体運 / 思い切って、やりたいことにトライすれば新たな発見があるはず。話題のジャンルやアイテムに注目するのモ吉
健康運 / 日々の疲労解消が大事。入浴がお勧め
幸運を呼ぶ食べ物 / スダチ

水稲

南部営農センター池田センター 勝野 有一郎

出穂まできめ細やかな管理が良質米生産に繋がります。 ⇒「良質米生産の手引き」の再確認!!!

1. 長期予報(一か月予報)

(1) 平均気温は平年より高い確率が60%となっていますが、高温多湿となった場合「いもち病」の発生には要注意です。

2. 生育状況

(1) 田植えが早まった影響もありますが、水稲生育は、平年よりやや進んでいます。

3. 管理のポイント

(1) 水管理

① 天気予報には注意を払い、7月中旬の幼穂形成期からは深水で幼穂を守って下さい。

(2) 穂肥の施用

① 「大北水稲一発S80」を施用した圃場での穂肥は必要ありませんが、その他の元肥を施用した圃場では、稲体をしっかりと観察し、必ず幼穂長を確認してから、適時に必要量を施用して下さい。

・穂肥の施用時期の目安

あきたこまち・その他早生品種 … 幼穂長 2mm

コシヒカリ・美山錦 … 幼穂長 10mm

(3) 病害虫防除

① いもち病防除

・6月17日に、大町市大原及び松川村川西において「いもち病感染好適条件」が確認されています。その他の地区でも圃場をよく観察し、必要に応じて適切な防除を行って下さい。

② カメムシ防除

・薬剤防除はいもち病同時防除を含めて2回防除が基本です。

・畔草刈りは、出穂後に実施すると、カメムシが水田内に侵入することから、斑点米発生に繋がりがやすくなります。7月下旬頃までには終了させ、その後は収穫1週間前まで、畔草刈りは控えて下さい。

・無人ヘリコプターで防除する圃場については、散布前までに畔草刈りを済ませて下さい。

不明の点及び詳細については、各地区営農指導員又は営農窓口にお問い合わせ下さい。

無人ヘリコプターによる 水稲病害虫防除の ご協力について

大北管内では、水稲の病害虫の発生を防ぐ為、作業効率が高く農薬の飛散や騒音の少ない、無人ヘリコプターによる農薬の一斉防除を行います。ご迷惑をおかけいたしますが、散布に当たっては万全の注意をはらい実施いたしますので、ご理解とご協力をお願いします。無人ヘリコプターで散布する農薬は、人や家畜に対して安全性の高い、低毒性の薬剤(ビームキラップジョーカーフロアブル)を散布します。

● 1. 散布日程 ●

大北管内の各地区で7月23日から8月19日の間に実施が予定されています。(詳しい日程につきましては、各センターにお問い合わせ下さい)

※雨天・強風等で散布日が順延、日程変更となる場合がありますのでご注意ください。
※散布時間は、午前5時頃から正午頃の予定です。

● 2. 注意事項 ●

薬剤散布は、十分注意して実施いたしますが、安全で効果的な防除のために次の点にご協力下さい。

- (1) 洗濯物等に散布農薬がかからないようにご注意ください。
- (2) 散布農薬が家の中に入らないように、窓等は閉めてください。
- (3) ハウス内の作物に農薬がかからないように散布中はご注意ください。
- (4) 無人ヘリコプターの作業中は、危険ですので、絶対に近寄らないでください。



全体運 / 思い込みで行動してミスしがち。確認作業を忘れずに。また、安請け合いはトラブルのもと。シビアに現状認識を
健康運 / 運動不足に注意。小まめに動くのが正解
幸運を呼ぶ食べ物 / オクラ



全体運 / 楽しいことに幸運が、旅行や飲み会など、レジャーに誘われたら気軽にOKし、出掛けてみて。創作活動も◎
健康運 / 体力アップに最適。スポーツを満喫して幸運を呼ぶ食べ物 / トマト

いつでもどこでも、みんなのJA

(監修=広島大学 助教 小林元)

JAまつりで地域の豊かさを実感
多くのJAでは毎年、JAまつり(農業祭)を開いています。農家が1年間元気に農作業を続けたことや、豊かな実りに感謝するためです。地元産の新鮮な農産物の販売などで農家と住民との交流を促し、地域の農業や文化などへの理解を深めてもらう機会になっています。



耕そう、大地と地域の未来。

JAオートパル情報



- 車両本体価格
1,011,960円(税込)
- 残価設定額
116,000円(税込)
- 6年リース・4WD・5MT・A/C・P/S
月額リース料 22,680円(税込)



ご成約の方に
荷台いっぱい
プレゼント!!



ボーナス加算無し
月々 21,000円(税別)で

- Fマット・ゲートプロテクター
- 荷台マット/ドアバイザー
- メンテナンスパック
・車検2回(自賠責保険料・重量税・諸費用込)
- ・オイル交換5回
- ・6カ月点検6回
- ・12ヶ月法定点検3回
- スタッドレスタイヤ/ホイール付き

(株)JAオート長野 JAオートパル 北部センター TEL. 72-3920

JAオートパル 南部センター TEL. 23-7205

蠍座 10/24~11/22

全体運 / 神経質になりやすい傾向あり。深刻に考えず、肩の力を抜いて楽に構えましょう。鏡の前で笑顔を作ると幸運に
健康運 / ストレス発散には食べるより動くのが吉
幸運を呼ぶ食べ物 / ゴーヤ

天秤座 9/23~10/23

全体運 / 人との交流から得るものが大きい気配。初対面の相手にもフランクに話しかけて、グループリーダーもラッキー
健康運 / ウォーキングなど、気軽にできる運動を
幸運を呼ぶ食べ物 / パプリカ

ローン・年金相談会

年金のご相談には基礎年金番号、年金手帳(配偶者のものも)、印鑑をご持参ください。
※随時、年金相談を受け付けております。詳しくは、各支所金融共済課までお問合せ下さい。

毎月第2・第4日曜日は、休日ローン・年金相談会の日です!!

日程 (時間:すべて9時~16時)	年金相談	ローン相談 (会場はすべて本所アプロード1階になります)
平成28年7月10日(日)	○(アプロード1階)	○
15日(金)	○(ときわ支所)	—
24日(日)	○(アプロード1階)	○
8月14日(日)	○(アプロード1階)	○
28日(日)	○(アプロード1階)	○

「介護職員初任者研修」受講生募集!!

北アルプス医療センターあづみ病院はJA大北、JAあづみと共催でH28年度の介護職員初任者研修の受講生を募集します。あづみ病院や近隣介護施設などで、8月~11月まで研修を行い介護の基本的な知識や技術を身につけていきます。介護福祉士の資格を目指す方はもちろん、家庭内の介護にも活かせる「介護職員初任者研修」を受講してみませんか!

●募集要項

- 1.研修期間
平成28年8月19日(金)~11月25日(金)
- 2.研修カリキュラム
講義:演習118時間 実習:12時間 修了評価試験:1時間
- 3.研修場所
(1)講義・講習 あづみ病院 会議室
(2)実習 ①介護実習(①のうち1か所にて実習)
・特別養護老人ホーム高瀬荘
・みとろクリエイト びすたりライフ
②訪問介護同行訪問(②のうち1か所にて実習)
・JAあづみ指定訪問介護事業所
・JA大北指定訪問介護事業所

4.受講資格

- ・全課程を受講できる者 ・性別は不問
- ・原則55歳まで(但し、受講意欲と就業意欲があると認めた場合は、その限りではない)

5.受講料

40,000円(消費税込み、授業料、実習費、テキスト代含む)
※開講式当日にご持参ください。

6.店員

15名(定員になり次第閉め切らせていただきます)

7.募集締切

平成28年8月10日(水) 正午

お申込み・お問い合わせは

- JA長野厚生連 あづみ病院 企画管理課
TEL.0261-62-3166
 - JA大北 ふれあい課
TEL.0261-21-1700
- まで、お気軽にご連絡ください。

こんにちは
クミアイ
家庭薬です

クミアイ家庭薬は
一番近い薬屋さん!!
安心で便利な
配置家庭薬を、
是非ご利用
ください!



平成28年 7月末日まで
さわや夏か キャンペーン 実施中です

期間中、対象商品を税別2,400円以上ご利用のお客様を対象に素敵なプレゼントを差し上げます。詳しくは配置員または各支所・各店まで。

私たちがおすすめします。 これからの季節にピッタリ

いーな虫をよせつけません
天然ハーブの香りで虫からガード
この夏の必需品!

●天然ハーブの香りで虫をよせつけません。体にやさしい虫よけ剤です。
●携帯にも便利なコンパクトサイズ。虫仕事やアウトドアスポーツなどいろいろなシーンに。

Kyoyaku 虫よけミスト
ディート不使用
100ml 1,200円(税別)

健康生活を!!
●ビタミンB2を強化
●おいしくてフルーティーな味わい

Kyoyaku 黒酢アミノ酸
1000mlタイプ
500ml 1,800円(税別)

乙女座 8/23~9/22

全体運 / サービス精神を発揮すると、運が巡ってくる期間。周囲との和を第一に考えて、ひらめきアップには音楽鑑賞を
健康運 / 食事の質を向上させて、体調に好影響が
幸運を呼ぶ食べ物 / 桃

獅子座 7/23~8/22

全体運 / 温めていたプランを実行に移すのにベスト。積極的にアクションを起こして、自己アピールも成功する可能性大
健康運 / 好ベース、伸び伸び過ごせば、問題なし
幸運を呼ぶ食べ物 / カマス



りんご娘

大厩 星奈さん (19) 大町市八坂



～人との関わりで成長したい～

●仕事は

大町市内の大型量販店でレジを担当しています。接客に携わる仕事でなるべく地元に居たいという思いがありました。来客する方々は話やすくフレンドリーです。「この間はありがとう」と言って頂けることもあり、いい接客対応ができたのかなと思う瞬間です。

●農・食に対する思い・イメージは

母が畑で野菜を作っています。夏はトマトやキュウリを美味しく食べています。体力の必要な仕事ですので食事でも三食かならず食べるようにしています。

●休日・趣味は

休日は車でドライブするのが好きです。リフレッシュできる時間です。

●理想の男性はどんな人ですか

人の痛みが分かる人。外見より内面重視です。

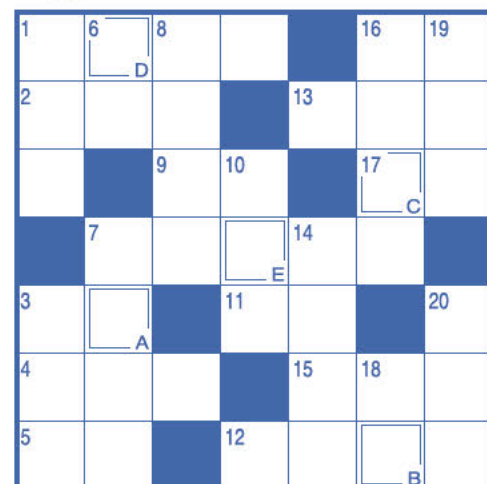
●これからの夢・目標は…

社会人となり、人と接することで自分自身もいい方向に変わってきたと思っています。学生時代の職業体験で介護施設での体験から、介護の資格等を取得し活かされたいと思います。



頭の体操 クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



●タテのカギ

- 1 一抹の——がよぎった
- 3 曲芸の上手な海獣
- 6 鳴門海峡には大きなものができます
- 7 小川の——が聞こえる森
- 8 支点、——、作用点
- 10 釣りでは「こませ」ともいいます
- 14 家に真つすぐ帰らずに……
- 16 お茶やたばこをのんで一休み
- 18 剣道で頭に着ける防具
- 19 ヘビが巻くもの
- 20 富士五湖で2番目に小さな湖

●ヨコのカギ

- 1 軒先でチリンと涼しげな音を立てます
- 2 小倉あんの材料になる豆
- 3 暑い日にはたくさんかきます
- 4 イワシやウナギなどの稚魚。——干し
- 5 錠前の穴に差し込みます
- 7 ——制と比例代表制で行われる参院選
- 9 ——をかけて作物を育てる
- 11 セーラー服に付いているものは大きめ
- 12 小さな金属球をはじく大人向け遊戯
- 13 トート、ポストン、ハンドといえ
- 15 天気予報では午前0時から午前3時ごろのこと
- 16 針穴に通す物
- 17 アマではありません

① クロスワードクイズの答え
② JA広報に対するご意見、日頃印象に残ったできごと、「みんなの声」コーナーで紹介する場合があります。ご了承ください。
③ 住所氏名・年齢・電話番号
以上を明記のうえ、左記の宛先までお送り下さい。
毎月、正解者の中から抽選で5名の方に賞品をプレゼントいたします。当選者の発表につきましては、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

締めきり／7月29日必着
メール・FAXでも受け付けています。
FAX 0261-23-4831
eメールアドレス
kouhou@dhk.nn-jar.jp
大町市大町字
光明寺三〇九一
JA大北広報係
52

●6月の答え

ウナジユウ



理事会
6月28日開催

●報告事項

専門委員会報告、5月末事業実績について、5月末組合員の新規加入状況について、5月末第一四半期決算(損益)について、内部統制報告について、おたり支所等建物建設及び旧建物解体工事入札結果について、神城倉庫(旧丸長建設)改修工事入札結果について、平成28年度第一四半期苦情受付・対応状況について、ALM委員会及び余裕金運用状況報告について、簿外資産残高報告について、貸出金利の改定について、平成28年度カントリ・ライスセンター利用料金価格について、平成28年度産米出荷契約について、平成28年度水稲夏期現地指導会日程及び応援について、平成28年度水稲無人ヘリコプター防除計画(日程)について、子会社の第一四半期決算状況について、「おたり支所・S」地鎮祭起工式開催について、役員視察研修について、主な会議行事について、その他

●付議事項

- (1) 理事報酬の配分について
- (2) 経営リスク管理規程の変更について
- (3) デイスクロージャー誌について
- (4) ストレスチェック制度実施規程及びストレスチェック制度に関する基本方針の新設について
- (5) 育児・介護休業に伴う就業規則等の一部変更について
- (6) 子会社による店舗用建物のリース契約及び賃貸について
- (7) 固定資産取得について
- (8) 役員賠償責任保険(D&O保険)の加入について
- (9) 不良債権処理方針について
- (10) 貸出先について

●その他事項

最新の営農技術から 農産物の流通・市況、 農政改革、貿易問題も

購読のお申し込みはJAへ
購読料 1ヵ月 2,623円(税込)

広げよう読者の輪 進めよう協同活動 — 組合員・JA 情報共有運動

ざんせつ

今月の記事にある通り、国営アルプスあづみの公園が6月18日に全面開園しました。大町・松川地区では自然体験ゾーンが加わり、約246haという広大なエリアを持つ公園となりました。当日はマウンテンバイク愛好者や家族連れなどが大勢訪れ様々なイベントで賑わいました。そのうちの1カット。MTBパフォーマンスによるアクロバット演技でしたが、報道陣カメラの前で持ち上げた前輪を「寸止め」する技術に驚くばかりです。カメラのファインダーを覗いていると結構怖かったです。

さてこの公園内には乳川が流れています。白い岩に似合ったイワナが生息する溪流には趣味のフライフィッシングで何度か入渓していますが、景観のいい所です。しかし公私ともに多忙の為、ここ2年ほど竿すら握っていません。そろそろこんな魚たちに出会って癒されたいかなと思うこの頃です。(松沢)

今月の表紙

撮影データ
●撮影日/2015年7月21日
●カメラ/Nikon D610
●レンズ/28-300mm f/3.5-6.6

アイガモたちの夏
安曇野まつかわ農業小学校の水田で雑草駆除をするアイガモ。元気に田んぼの中を駆け回っていた。
PHOTO:松沢伸一

みんなの声コーナーではお便りをお待ちしています。身近な出来事など、ハガキに書き、下記のあて先までお送り下さい。eメール・faxでも受け付けています。

〒398-0002
大町市大町字光明寺3091-1
JA大北 広報担当 迄

FAX.0261-23-4831
eメールアドレス
kouhou@dhk.nn-jar.jp

みんなの声

読者のコーナーです。写真やイラスト・絵手紙・俳句や川柳も大募集!!

●雨らしい雨が降り、野菜も「安心の日々です。しかし、それもつかの間です。今度草が生えて伸びてきて大変。草むしり、草刈りで忙しい日々を過ごしています。」
大町市男性

●編集より/草取りご苦労様です。雑草は「雨ごとに伸びますよね。しかし美味しい野菜を収穫するためには必要な作業ですね。体調に気を付けて頑張ってください。」

毎日の暮らしに必要な食料品や日用品などをご自宅までお届けする宅配サービスです。

JAまごころ宅配 暮らしの応援レ・シ・ピ



旬の食材やエコープマーク品を使ったお料理の提案です。



うなぎときゅうりの混ぜすし



●作り方

- ① きゅうりは小口切りにし、塩少々を混ぜ、きゅうりがしんなりしたら水気を絞ります。
- ② みょうがは細切りにしてAと混ぜ、電子レンジで1分程度加熱し、そのまま冷まします。
- ③ 青しそは細切りにします。
- ④ うなぎは一口大に切り、酒を振りかけ、ラップをし、レンジで温めます。
- ⑤ ご飯にすし酢を加え、切るように混ぜ、①と②、半量の③と④を加えさっくり混ぜます。
- ⑥ 皿に5を盛り、残りの③、④を盛り付け、ごまを振ります。

●材料(2人分)

ご飯 … 2人分	「酢 … 大さじ1/2
すし酢 … 適量	A 砂糖 … 小さじ1
うなぎ蒲焼き(ハーフカット) … 1枚	「塩 … 少々
きゅうり … 1/2本	青しそ … 2枚
みょうが … 2個	白ごま … 適量

一口メモ

うなぎはEPAやDHAといった脂肪酸を多く含み、悪玉(LDL)コレステロールの抑制や過酸化脂質の発生を予防する効果があるといわれています。また、眼や肌の機能を保つ働きをするビタミンAも豊富に含まれています。(妊娠を希望する方や妊娠初期の方は摂り過ぎにご注意ください)

揚げじゃがと牛肉の煮物



●作り方

- ① じゃがいもは、皮付きのまま一口大に切り、水気を拭き取ります。
- ② 生姜は細千切りにします。
- ③ 牛肉は食べやすい大きさに切り、片栗粉を薄くまぶします。
- ④ 揚げ油を150℃程度に熱し、①を揚げます。
- ⑤ フライパンにサラダ油を熱し③を炒めます。
- ⑥ 牛肉の色が変わったら④とAを加え汁気がなくなるまで煮詰めます。
- ⑦ 器に⑥を盛り、②を飾ります。

●材料(2人分)

新じゃがいも … 200g	「だし汁 … 適量
牛切落とし肉 … 160g	A しょうゆ … 大さじ2
片栗粉 … 少々	「生姜 … 1片
サラダ油 … 小さじ2	揚げ油 … 適量
砂糖 … 小さじ2	

一口メモ

じゃがいもにはビタミンCがたくさん含まれており、ほうれん草やみかんと同じ位といわれています。ビタミンCは風邪の予防や疲労の回復、肌荒れなどに効果があるといわれています。また、カリウムも多くナトリウム(塩分)を排泄する役割があり、高血圧予防、長時間の運動による筋肉の痙攣などを防ぐ働きもあります。

新規ご加入 割引キャンペーン

7月中に新規でお申し込みいただき、
4週間以上、12,960円(税込)以上のご利用で初回ご利用金額に限り
1人用2000円、2人用以上で3000円の割引をさせていただきます。

詳しくは食材センターまでお問い合わせください。

JA大北 食材センター
TEL・FAX:0261-23-0811

JA葬祭 24時間受付

安心して、全てをおまかせ下さい。

- ◎搬送、通夜、法事にいたるまで対応いたします。◎個人葬から社葬まで、ご予算に応じて対応いたします。
- ◎寺院・公民館の葬儀の料理から後片づけまで、JAの葬祭担当がお手伝いいたします。

■式場 ■棚上げ会場 ■親族・寺社控室 ■通夜室 ■霊安室 ■70台収容駐車場 ■霊柩車・送迎用マイクロバス ※自宅・公民館・寺社等での出張葬も承ります。

JA大北 〒398-0001 大町市平7791-6 FAX:0261-26-3301

JA大北 〒399-8501 北安曇郡松川村7051-12 FAX:0261-62-1701

JAホールおおまち TEL:0261-23-7176

JAホールまつかわ TEL:0261-62-1700

ご利用の際は、上記の電話番号をご確認の上おかけ間違いのないようにご注意ください。

TEL:0261-26-3300